

履修モデル（経済学部 経済学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	経済学部・経済学科	対象入学年度	2018年度入学生
ディプロマ・ポリシー	経済学部では、時代が抱える問題を解決できる人材、「国際化・情報化」時代に対応できる人材、地域・社会に貢献できる人材、新しい価値の創造に努める人材の養成を目指しています。そのために、本学部生には深い教養と専門知識を身につけるとともに、課題発見能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述・プレゼンテーション能力の修得を求めます。そして履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数およびコース別の履修要件等をすべて満たした上で、厳格な成績評価を経ることにより、共通教育科目36単位以上、専門教育科目74単位以上を含め、総計124単位以上修得することを学位授与の要件とします。		
カリキュラム・ポリシー	経済学部では、教育研究上の目的として、経済学に関する専門的学芸を教授することに加え、教養、判断力、豊かな人間性を養うことを定めており、その実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1)「経済分析」「政策・地域」「世界経済」の3コースごとに指定された専門教育科目を履修することにより、系統的・体系的な学習を求めます。 (2) 共通教育科目は、「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の各分野により構成し、大学教育への導入・適応を促し、大学における学習・研究に必要な基礎的能力、知性や豊かな人間性を養成します。外国語については、第1外国語および第2外国語を必修とします。 (3) 専門教育科目は、「基礎科目」「学部共通科目」「経済分析」「政策・地域」「世界経済」「隣接・関連分野」「演習系科目」「キャリアスキル」により構成されます。 「基礎科目」では、経済学の基礎理論や多様な分野の入門科目を学び、専門科目の学習・研究への導入を促します。「学部共通科目」には、経済理論や統計学、金融、財政、公共経済、社会保障、地域経済、国際経済、経済史などの専門科目を配置し、専門的な学習・研究に必要な基礎的能力を養成します。「経済分析」「政策・地域」「世界経済」「隣接・関連分野」には、さらに発展させた専門科目を配置し、複雑化した現代の経済社会を確かな専門的知識によって理解、多様・多面的な見方や接点法を会得し、他学部開講科目を含む関連領域も幅広く学びます。「演習系科目」では、4年間に亘り、専門分野の学習を深化させるとともに、課題発見能力、コミュニケーション能力、問題解決能力、論述やプレゼンテーション能力を向上させるために、少人数での演習を提供します。「キャリアスキル」では、キャリアデザインに資する科目を配置し、課題に積極的に取り組み、自律的に学習する力を育成し、社会に貢献できる人材を養成します。		

履修モデル	コース	経済分析コース
養成する人材像	経済理論をもとに、現代の経済問題・社会問題を見極め、ビジネス社会で活躍できる人材を養成する。	

	1年次		2年次				3年次				4年次				合計単位				
	第1セクター- 単位	第2セクター- 単位	第3セクター- 単位	第4セクター- 単位	第5セクター- 単位	第6セクター- 単位	第7セクター- 単位	第8セクター- 単位	第9セクター- 単位	第10セクター- 単位	第11セクター- 単位	第12セクター- 単位	第13セクター- 単位						
共通教育科目	外国語分野	Reading I	1	Reading II	1	Reading III	1	Reading IV	1									6	
		Practical English	1	TOEIC I	1														
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	〇〇語入門 I	1	〇〇語入門 II	1														4
		〇〇語基礎 I	1	〇〇語基礎 II	1														
共通教育科目	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	数理・情報分野科目	2	数理・情報分野科目	2	自然分野科目	2	自然分野科目	2										
		人文分野科目	2	人文分野科目	2	社会分野	2	社会分野	2										
	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2	総合を含む5分野のうち1科目	2											
	体育分野	スポーツ・健康演習	2																2
専門教育科目	基礎科目	経済学への招待	2	マイクロ経済学入門	2														
		経済学入門	2	マクロ経済学入門	2														
		日本経済入門	2	統計学入門	2														
				世界経済入門	2														14
	学部共通科目					マイクロ経済学	2	経済統計論 I	2	日本経済論 I	2	社会保障論	2	経済データ分析	2				
						マクロ経済学	2	財政学 I	2	計量経済学 I	2	経済学史 I	2						
						統計学 I	2			金融論 I	2								
						経済原論	2												
	経済分析					公共経済学 I	2												26
						経済学	2	統計学 II	2	上級マイクロ経済学	2	金融論 II	2						
						産業組織論	2	公共経済学 II	2	上級マクロ経済学	2	計量経済学 II	2						
																			16
	政策・地域									財政学 II	2	日本経済論 II	2	経済学史 II	2				6
世界経済									アメリカ経済論	2	多国籍企業論	2	国際金融論	2				6	
隣接・関連									情報システム構築論 I	2	情報システム構築論 II	2						4	
キャリアスキル																			
演習系科目									入門演習	2									
合計																			
卒業要件(卒業必要単位:124単位) 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計36単位以上を修得しなければならない。 (1)外国語分野 必修外国語として第1外国語6単位、第2外国語4単位、計10単位 (2)数理・情報分野、自然分野、社会分野、人文分野においてそれぞれ4単位以上ずつ修得し、この4分野に総合を含めた5分野の中から4単位以上、合計20単位 (3)体育分野 2単位 (4)共通教育科目全体から4単位 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計74単位以上を修得しなければならない。 (1)「基礎科目」から12単位以上、「学部共通科目」から24単位以上、さらにコース別の履修要件(16単位以上)を満たしたうえで、専門教育全体の中から22単位以上 3 上記のほか、共通教育科目及び専門教育科目の中から14単位以上を修得しなければならない。																			